

# USE Before USE

— 用法の手前で

MASAKI ADACHI exhibition

2026.5.3SUN — 5.6WED

無印良品 小田急町田

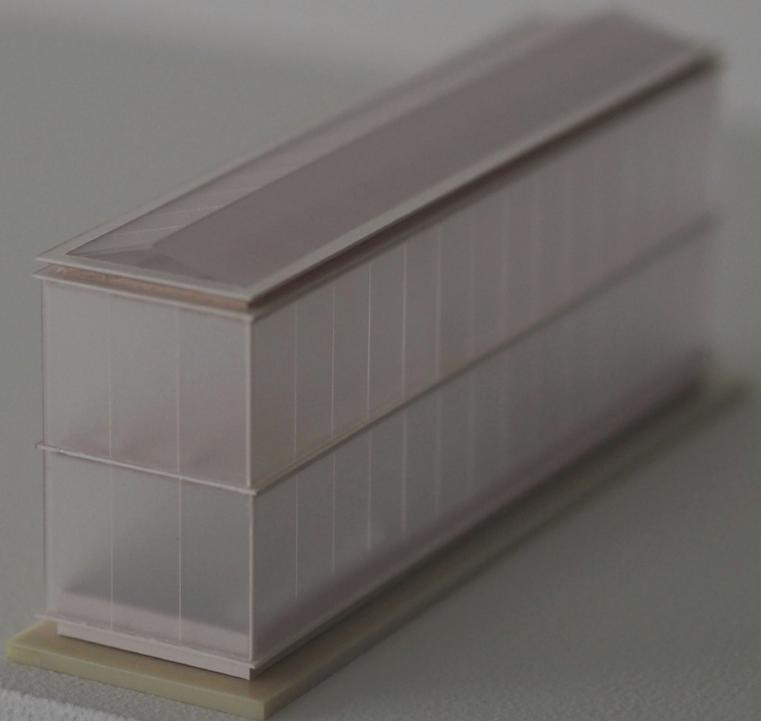
Objects created by layering and carving familiar materials such as paper and wood will be presented, along with the idea notebooks and experimental works that served as their starting points.

These forms—resembling fragments of architecture or parts of something undefined—emerge from an attempt to gently give a place to states in which use and function have not yet been determined. The shapes that arise through small, subtle operations are not intended to serve practical purposes. Instead, they engage with the fragile and unfinished qualities through which the layers of sensation that compose everyday living spaces quietly come into being. Through this practice, the work reconsiders contemporary living environments and the nature of daily life from the perspective of abstraction.

When encountering these works within a shop where beautifully arranged everyday objects are displayed, the familiar atmosphere of the sales floor may feel slightly different than usual.

Please take a moment to slowly attend to the quiet instant in which layers of material and gatherings of lines rise into form.

ART55



# USE Before USE — 用法の手前で

足立真輝 個展

2026.5.3SUN — 5.6WED  
10:00 - 20:00

紙や木といった身近な素材を重ねたり削ったりしながら制作されたオブジェと、その着想の源となるアイデアノートや試行的作品を紹介します。

建築の断片や、何かの部品のようにも見えるそれらの形はまだ使い方や役割が定まらない状態にそっと居場所を与える試みから生まれています。小さくさりげない操作によって生まれる形は、実用性を担うものではありません。ただその脆さや未完性を含めて、生活空間を成り立たせている感覚の層を注意深く捉えながら触れていく。そうした実践を通して現代の住環境や日常の在り方を、抽象表現の側面から問い直しています。

美しく構成された日用品が並ぶ店内で作品にふと出会う時見慣れた売場の風景や空気が、いつもとは少し違って感じられるかもしれません。

素材の重なりや線の集まりがかたちへと立ち上がる、その静かな瞬間に、ゆっくりと目を向けてみてください。

無印良品 小田急町田

〒194-8550  
東京都町田市原町田6丁目12-20 小田急百貨店町田店6F

ワークショップ 「無印良品ノートを切ってみる」

無印良品のノートを切って、サイズを自由に変えてみることで、新しい「使い方」を探るワークショップです。ある大きさまでは「ノート」だったものが、どこかの境界を越えると「メモ帳」になる。その変化は、形が少し変わるだけで起こります。更にページを開くためのものという役割からいったん離れ、紙そのものの厚みや重なり、構造に目を向けてみます。

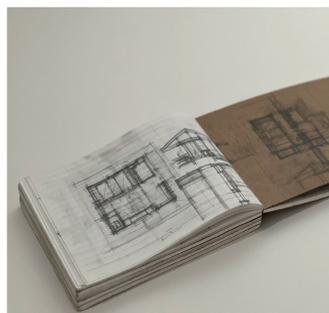
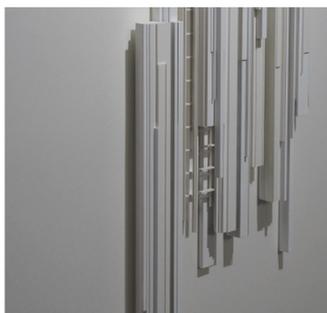
出来上がったものは持ち帰り、生活の中で役立ててみてください。お子さまから大人までご参加いただけます。

2026年5月3日 11:00 - 16:00

費用¥300 (予約不要)

※ノートのカットは作家が行います。

※小さいお子様は保護者にご参加下さい。



足立真輝 (1990年-) 作家。京都芸術大学大学院修士課程修了。  
HARENA主宰。前橋工科大学非常勤講師  
主な受賞歴: 第13回ダイワハウスコンペティション最優秀賞、  
Independent Tokyo 2022 審査員特別賞、太平洋国立大学主催  
"New ideas of century" international scientific conference  
1st degree in nomination for the originality of the subject など  
主な展示会: 取り外された壁龕(2025年/ブリズミックギャラリー)  
空間と揮発 (2024年/HECTARE)  
邂逅(2024年/レントゲンヴェルケ×青山スパイラル) など



INSTAGRAM

後援:ART55

本展はアトクロスまちだ2026の参加プログラムです。 WEB

